

| Minami Kyushu University Syllabus | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|---------|---------|-----------------|-------------------|---------------|--|--|--|--|--|
| シラバス年度 | 2021 | 開講キャンパス | 都城キャンパス | 開設学科 | | 人間発達学部 | | | | | |
| 科目名称 [英語名称] | 地学の基礎 [Fundamentals of Geoscience] | | | 実務経験教員担当 | | アクティブラーニング | | | | | |
| 科目コード | 131510 | 授業形態 | 講義 | 単位数 | 2 | 配当学年 1-4年次 | | | | | |
| 教員氏名 | 伊東 嘉宏 | | | 学位授与の方針 との関連 | DP1(1)(2),2(1)(2) | | | | | | |
| 授業概要 | 地学(地球科学)は、固体地球を中心を探求するものの、その内容は宇宙から太陽系の惑星、気象にいたるまで広範囲を対象としています。この授業では、固体地球とそのシステムについての基礎知識の学修を目指します。教職を目指す人には、理科の地学分野の理論的背景として、また社会でも役立つ基礎知識として概説するものです。 | | | | | | | | | | |
| 関連する科目 | '地学の世界'も受講することが望ましい。 | | | | | | | | | | |
| 授業の進め方と方法 | テキストの内容を基に、講義を主体とします。可能な範囲で、映像資料や標本を提示とそれらの質疑応答により理解に努めます。また、適宜、質問や課題を用意し、学生間での協議等による深びを目指します。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 | 1 太陽系と地球:太陽の勢力下の地球 2 地球の起源:原始地球の誕生と環境 3 地球の概要:古代の地球観、地球の形 4 地球の表層と内部構造:地球の地殻、マントル、核 5 プレートテクトニクスの概要:プレートテクトニクスの成立 6 マグマと火成岩:火山の分布・活動、火成岩の種類 7 堆積岩と堆積構造:堆積岩の種類、地層と地質構造 8 プレート境界と地殻変動:地震の分布と断層、造山帯と変成岩 9 日本列島の成立:島弧一海溝系、日本周辺のプレート、日本海の拡大 10 大気と海洋:大気圏・水圏、地球エネルギー収支 11 日本周辺の天気:偏西風の影響、大陸と海の影響、四季の天気 12 生命の起源と地球環境:先カンブリア時代の生命と地球 13 生命の進化と絶滅:古生物学、生物の多様性・大絶滅 14 人と地球環境:自然の恩恵と災害、気候変動 15 身近な地学:都城周辺の地学、霧島ジオパーク、他 | | | | | | | | | | |
| 授業の到達目標 | 地学(地球科学)の諸現象や用語についての理解を通して、地域の自然現象に興味を持ち、その現象を自ら進んで理解しようとする意欲や態度を目標としています。 | | | | | | | | | | |
| 授業時間外の学修 | 予習・復習として、テキストの当該箇所を熟読してください。また、テキストに掲載の参考文献等に関して博物館や図書館等を利活用して学修することを推奨します。 | | | | | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 定期試験終了後に解説します | | 評価方法 | 定期試験100点 | | | | | | | |
| テキスト | 地球史入門(第2版) 森掛俊夫 産業図書(2006年) ￥2300円+税 | | | | | | | | | | |
| 参考書 | 日本列島の誕生 平朝彦 岩波新書(1990年) ￥650円(本体631円) 宮崎県の地質フィールドガイド 宮崎地質研究会 コロナ社 ￥1900円+税 | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | |